

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第2区分

【発行日】平成24年7月12日(2012.7.12)

【公表番号】特表2012-508114(P2012-508114A)

【公表日】平成24年4月5日(2012.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2012-014

【出願番号】特願2011-535201(P2011-535201)

【国際特許分類】

B 2 1 D	5/01	(2006.01)
B 3 0 B	1/36	(2006.01)

【F I】

B 2 1 D	5/01	K
B 2 1 D	5/01	S
B 2 1 D	5/01	X
B 3 0 B	1/36	Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月25日(2012.5.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

長手方向に溶接されたパイプを製造するためのエッジ曲げプレス機(10)であって、
上部プラテン(12)、下部プラテン(14)、並びに該上部プラテン(12)及び下部プラテン(14)の相互に近づく及び/又は離れる相対運動を引き起こすように設計された複数の操作アクチュエータ(16)、

上部右側ダイホルダ(222)及び上部左側ダイホルダ(224)を備える上部ダイホルダアセンブリ(22)、ここで前記上部ダイホルダアセンブリ(22)は該上部プラテン(12)に結合されている、及び、

下部右側ダイホルダ(242)及び下部左側ダイホルダ(244)を備える下部ダイホルダアセンブリ(24)、ここで前記下部ダイホルダアセンブリ(24)は該下部プラテン(14)に結合されている、

を備えており、さらに、

該複数の右側ダイホルダ(222、242)及び該複数の左側ダイホルダ(224、244)の相互に近づく及び/又は離れる相対運動を引き起こすように設計された複数の調節アクチュエータ(18)、及び

前記複数のプラテン(12、14)に沿った前記複数のダイホルダアセンブリ(22、24)の移動を含む運動を与えるように設計された複数のセンタリングアクチュエータ(20)、

を備えていることを特徴とする、前記プレス機(10)。